

# 長野市スポーツ推進計画（案）に対する市民意見等の募集結果について

1

## 1 趣旨

長野市スポーツ推進審議会において、平成 23 年 5 月から長野市スポーツ推進計画の策定を進めたところ、平成 24 年 1 月 31 日に教育長へ中間答申がありましたので、まちづくり意見等の公募制度により、その内容を公表し、市民のみなさんからご意見等を募集（パブリックコメント）しました。その結果をお知らせするものです。

## 2 募集期間

平成 24 年 2 月 16 日（木）～平成 24 年 3 月 16 日（金）（30 日間）

## 3 募集方法

市役所ホームページ、市役所第一庁舎の行政資料コーナー、教育委員会体育課及び各支所（27 支所）の窓口において、計画（案）を公表し、書面又は電子メールで意見・提案の募集を実施しました。

## 4 募集結果

### (1) 意見・提案等の提出者数

4 人（提出方法：持参 1 人、電子メール 2 人、ファックス 1 人）

### (2) 意見・提案等の件数

23 件

## 5 意見・提案等に対する市・市教育委員会の考え方

対応区分	対応方針	件数（件）
1	計画案を修正・追加する。	1
2	計画案に盛り込まれており、修正しない。	12
3	計画案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。	5
4	検討の結果、計画案に反映しない。	5
5	その他（他の計画で対応している）	0
合 計		23

詳細は別紙のとおりです。

整理 番号	計画(案)の該当箇所		意見・提案等の概要	市・市教育委員会の考え方	スポーツ推進計画案への対応状況	
	ページ	項目			対応 区分	対応方針
1	55	第3章 施策3 取組 11	<p>体育施設の利用時間の延長を要望する。</p> <p>【提案理由等】 社会情勢の変化、生活様式の多様化により、勤務先の終業時刻の延長、夜型の生活への移行といった変化が見られます。 現在の体育施設のほとんどは利用時間が21時までで、仕事の後にスポーツを楽しむという状態が難しくなっています。 南長野運動公園の体育館は23時30分まで利用できますが、予約も一杯で盛況なことを鑑みると利用時間の延長がスポーツ振興、体育施設の利用者数の増加に寄与すると考えます。 以上の理由から体育施設の利用時間延長を要望するものです。</p>	<p>利用時間の延長については南長野運動公園で行っていますが、施設利用に伴う音や照明等、周辺住宅への影響を考慮する必要があることから、施設の立地条件を勘案したうえで個別に検討していきます。</p>	2	<p>計画案に盛り込まれており、現行の記述のとおりとします。</p>
2	5	序章 3 計画の期間	<p>計画の期間を10年程度の中長期的視野に立つて策定すべきではないか。 また、長野市の基本計画も10年程度を区切りとして展開すべきではないか。</p> <p>【提案理由等】 スポーツの振興や特に本計画で謳う選手強化は最低でも10年は必要といわれています。それゆえ、本計画は10年程度の中長期的視野に立つて策定すべきでないかと考えます。そして、審議会において必要に応じて随時、また中間の5年で計画の評価と見直しを行うようにしてはいかかと思えます。 また、長野市の基本計画も、5年のような中短期でなく、もう少し中長期的視野で、10年程度を区切りとして展開すべきではないかと考えます。</p>	<p>本計画は、第四次長野市総合計画後期基本計画の教育分野の計画である長野市教育振興基本計画の個別計画として策定するもので、上位計画の計画期間と同期間にしています。 また、本計画は具体的な行動計画として策定するもので、5年が適当であると考えています。 ご指摘のように中長期的な視野に立った施策も重要であると考えており、総合型地域スポーツクラブの支援、スポーツの一貫指導体制の構築、全国中学校スケート大会の10年継続開催など、中長期的な視野にたった施策も含まれています。</p>	4	<p>検討の結果、計画案に反映しません。</p>

整理 番号	計画(案)の該当箇所		意見・提案等の概要	市・市教育委員会の考え方	スポーツ推進計画案への対応状況	
	ページ	項目			対応 区分	対応方針
3	17	第1章 2  ■スポーツ 活動の環 境整備関 係	<p>車両の危険のないウォーキングコースの整備延長を希望する。</p> <p>【提案理由等】 市民が設置を希望する施設の1位がウォーキングコースで、市民の関心の高さが窺えます。早朝や休日には堤防などをウォーキングする人が目立ちますが、すでに河川敷グラウンドや公園の一部で整備されている犀川、裾花川、千曲川沿い等で、車両の危険のないウォーキングコースのさらなる整備延長を希望します。</p>	<p>ご指摘のとおり、市民アンケートでは、1年間に行った運動、今後行ってみたい運動及び設置を希望するスポーツ施設でウォーキングが40%を超える割合で1位になっており、市民の関心が高いことがわかります。</p> <p>また、生涯スポーツの振興の観点からも大変重要であると考えておりますので、(仮称)北部スポーツ・レクリエーションパークの建設に合わせてトレッキングコースの設置を予定しているほか、河川敷の有効活用についても調査・検討することとしています。</p>	2	計画案に盛り込まれており、現行の記述のとおりとします。
4	32	第3章 施策1 取組1 ④	<p>観光ウォーキングマップを作成するなど、魅力あるコースづくりを進めてほしい。</p> <p>【提案理由等】 県内外からのスポーツツーリズムを呼び込む観点から、観光スポットを組み入れて観光ウォーキングマップを作成するなど、魅力あるコースづくりを進めていただきたい。</p>	<p>庁内関係部局との連携・協力を推進するとともに、観光の視点に立った快適かつ魅力ある施設のあり方について研究し、整備に努めることとしています。</p>	2	計画案に盛り込まれており、現行の記述のとおりとします。
5	36	第3章 施策1 取組1 ⑬	<p>小中学校での活動だけでなく、高校レベルまで及んだ施策と取り組みを示してほしい。</p> <p>また、年2回程度の市内高校リーグ戦の実施を検討してほしい。</p> <p>【提案理由等】 小中学校での活動だけでなく、市立高校もあるわけですから、高校レベルまで及んだ施策と取り組みを示していただきたいと思えます。</p> <p>競技力向上だけに特化する必要はありませんが、より多くの試合を経験することでスポーツの素晴らしさを知る機会は増えると思うので、市内の高校が参加する市内高校リーグ戦(サッカーなどの球技をはじめ剣道などあらゆる部活動)の年2回程度のリーグ戦実施を検討いただきたい。</p>	<p>本市では長野オリンピック開催都市としての特色をいかしたスポーツの推進を図るため、ウインタースポーツの拠点を目指しており、市立長野高校においてはスケート部を設置し、スケート競技の一貫指導体制を図っています。</p> <p>各競技団体が中心となって開催している市内の大会は現在もありますが、高校生に限ったものは高体連が主催している大会があります。</p> <p>競技大会の実施に当たっては、競技団体が中心となって推進する必要があることから、新たな市内大会の実施については、実現の可能性について競技団体と検討していきたいと考えています。</p>	3	計画案は修正しませんが、今後の取組において検討又は参考とします。

整理 番号	計画(案)の該当箇所		意見・提案等の概要	市・市教育委員会の考え方	スポーツ推進計画案への対応状況	
	ページ	項目			対応 区分	対応方針
6	42 ～ 43	第3章 施策2 取組5 ①	<p>JOC が実施している「エリートアカデミー」と同様のジュニア育成策を長野市の NTC 指定施設とその周辺校を利用しての実施について検討してほしい。</p> <p>【提案理由等】 ジュニア期からの選手育成の体制として、JOC の西が丘にある NTC において3競技で行っている「エリートアカデミー」を参考に、長野市の NTC 指定施設とその周辺校を利用した同様の育成策が可能か検討していただきたい。ただし、これを行うには、氷上競技施設の通年に近い長期使用が必要となることは不可欠です。</p>	<p>「エリートアカデミー」に近い施策としましては、長野県が冬季種目に特化して実施しているタレント発掘事業(SWAN プロジェクト)があり、県と連携・協力しながら事業を推進しています。</p> <p>また、ジュニア選手育成のためのエムウェーブスケートクラブや市立長野高校スケート部など一貫指導体制のモデルとなる事業を支援しています。</p> <p>本計画においても、引き続きこれらの事業を推進していきたいと考えています。</p> <p>なお、長野市の氷上競技施設については、当初から通年使用は想定していません。</p>	2	計画案に盛り込まれており、現行の記述のとおりとします。
7	43	第3章 施策2 取組5 ④	<p>各種イベントなどにオリンピックの参加や露出を多くしてはどうか。</p> <p>【提案理由等】 JOC とのパートナー都市協定の利点を有効に活用し、各種イベントなどに冬季競技に限らずオリンピックの参加や露出を多くしたらいかがでしょうか。</p>	<p>現在実施しているオリンピックが参加するイベントは“ながの夢応援基金”を活用して毎年実施している「オリンピックデーラン」ですが、今後は他のイベント等への参加についても JOC と協議していきたいと考えています。</p>	2	計画案に盛り込まれており、現行の記述のとおりとします。
8	44	第3章 施策2 取組6 ①	<p>全国中学校スケート大会の継続開催をしてほしい。</p> <p>【提案理由等】 例示されている全国中学校スケート大会は、今後もぜひ長野で継続開催し、エムウェーブがスピードスケートの中学生にとって、「全中＝エムウェーブ」というように高校野球の甲子園のような憧れの存在となるような位置づけにしてほしい。</p>	<p>本市では長野オリンピック開催都市としての特色をいかしたスポーツの推進を図るため、ウィンタースポーツの拠点を目指しています。ご提案のように、エムウェーブが中学生スケーターの憧れの存在となることを目指して、全国中学校スケート大会を平成 28 年度まで継続して開催します。</p> <p>また、平成 29 年度以降の開催についても関係団体と協議・検討していきたいと考えています。</p>	2	計画案に盛り込まれており、現行の記述のとおりとします。

整理 番号	計画(案)の該当箇所		意見・提案等の概要	市・市教育委員会の考え方	スポーツ推進計画案への対応状況	
	ページ	項目			対応 区分	対応方針
9	45	第3章 施策2 取組7 ①	<p>長野だからできるもの、長野にしかできないものを積極的に行ってほしい。</p> <p>【具体例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、アジアに 1 か所しかないソリ競技会場スパイラルを利用したアジアや世界大会</li> <li>・ 国際大会の運営を経験した人材を活用したスポーツイベントに限らず会議なども含めた国際イベント</li> <li>・ オリンピック・パラリンピックを開催した施設や経験を活かし、かつ全中スケートなどジュニアや若い世代のスポーツ育成を進める地域をアピールした、若者向けのスポーツ、文化と教育を融合した国際イベント</li> </ul>	<p>オリンピック、パラリンピック、スペシャルオリンピックスの開催による有形、無形の財産を有効に活用し、国際大会等の誘致・開催を推進していきます。</p> <p>具体的な大会の誘致・開催に当たっては、長野県、競技団体、関係団体等と協議し進めていきます。</p>	2	計画案に盛り込まれており、現行の記述のとおりとします。
10	47  53	第3章 施策2 取組8  第3章 施策2 取組 10	<p>冬季競技の日本連盟の本部事務所を長野市内一か所に集め、長野を日本国内の他の都市に負けない冬のスポーツ拠点とする「長野ウインターランド」構想を展開してはどうか。</p> <p>【提案理由等】</p> <p>総合的なスポーツ推進施策を展開し、ウィンタースポーツの拠点を目指すうえで、関係競技連盟との連携は不可欠です。現在はボブスレー・リュージュ連盟だけが長野市に日本連盟の本部を置いています。冬季競技の日本連盟の本部事務所を長野市内一か所に集め、長野を日本国内の他の都市に負けない冬のスポーツ拠点とする「長野ウインターランド」構想を展開してはいかがでしょうか。事務所、会議場に市関連施設を優先利用または低価格で提供したり、法人税等で便宜を図るなどすることで、誘致をしやすくするなど検討してはいかがでしょうか。</p>	<p>ウインタースポーツの拠点を目指している本市としては、競技団体との連携・協力は不可欠であり、魅力ある構想ですが、現時点では計画に記述して推進する施策とすることは困難なものと考えています。</p>	4	検討の結果、計画案に反映しません。

整理 番号	計画(案)の該当箇所		意見・提案等の概要	市・市教育委員会の考え方	スポーツ推進計画案への対応状況	
	ページ	項目			対応 区分	対応方針
11	50	第3章 施策3	<p>スポーツ環境向上の一環として、河川敷グラウンドの芝生化を希望する。</p> <p>【提案理由等】 スポーツ環境向上の一環として、河川敷グラウンドの芝生化により、スポーツをより楽しむことができ、また景観の緑化が図られます。 芝生の維持管理のための雇用も生まれ、社会産業的な貢献も期待できると思います。</p>	<p>現在芝生化されている河川敷グラウンドは、リバーフロントスポーツガーデンのサッカー場があります。河川敷グラウンドの芝生化につきましては、スポーツ環境の向上のほか、ご指摘の効果が考えられますが、維持・管理や河川が増水した場合の芝生復旧に多額の費用を要することから、河川氾濫に対応した護岸の整備状況等を踏まえて慎重に検討すべきと考えています。</p>	3	<p>計画案は修正しませんが、今後の取組において検討又は参考とします。</p>
12	50  56	第3章 施策3 取組9  第3章 施策3 取組 11 ⑦	<p>体育館の使用であれば、電気代相当額程度の少額でも徴収してもよいのではないかと考える。 また、グラウンドの使用料を徴収する場合は、ぜひ芝生化を行いスポーツ環境の向上を図ったうえで、その維持管理費用を一部でもカバーする形にしてほしい。</p> <p>【提案理由等】 現在、市内に数多くのグラウンドや体育館など設置・整備され、しかも多くの社会体育館や河川敷グラウンドが無料で使用できるのは市民としては大変喜ばしいことです。私自身も週末等に地域にある体育館や河川敷グラウンドを友人たちと利用し汗を流しています。 しかしながら、グラウンドの整備や、体育館照明の電気代などには、少なからず維持・運営経費がかかっていることは事実です。体育施設は市民全員が使用しているとはいえ、恩恵を受けているのは限られた利用者のみである状況は、利用していない市民の立場からすれば、やや公平感に欠けるかもしれません。もちろん、全市民が気軽にスポーツに参加できるようにすることが、市の政策として正しいのかもしれません。 公民館の各種教室の参加料や家庭ごみ処理の問題と同様の考え方で、市民が市政・公共サービスに関わっているという観点からも、体育館の</p>	<p>社会体育施設の受益者負担については、「行政サービスの利用者の負担に関する基準」により、運営コストの2分の1程度を目安とすることになっているため、無料施設においては有料化を、有料施設においては適正な料金体系であるかどうか見直しをそれぞれ検討します。</p>	2	<p>計画案に盛り込まれており、現行の記述のとおりとします。</p>

整理 番号	計画(案)の該当箇所		意見・提案等の概要	市・市教育委員会の考え方	スポーツ推進計画案への対応状況	
	ページ	項目			対応 区分	対応方針
			使用であれば、電気代相当額程度の少額でも徴収してもよいのではないかと考えます。また、グラウンドの使用料を徴収する場合は、ぜひ芝生化を行いスポーツ環境の向上を図ったうえで、その維持管理費用を一部でもカバーする形にさせていただきたいと思えます。それであれば、市民も納得できると思えます。			
13	52	第3章 施策3 取組9 ⑦	<p>NTC(ナショナルトレーニングセンター)について、選手たちがトレーニングしているときに、栄養価に配慮した食事がとれる施設や選手の体のケアができる施設の設置またはそれを補完する体制・対応を望む。</p> <p>【提案理由等】 現在、エムウェーブもスパイラルも、施設はあくまで「練習場」として利用されています。同じNTCでも、夏季競技のトレーニング施設が入っている西が丘にある味の素ナショナルトレーニングセンター(NTC)に目を向けると、栄養価を考慮した食事施設、あらゆるトレーニングに対応した器具や施設、そして病気やけがに対応できる医療施設、スポーツ医科学センターが隣接しており、長野市だけに限った話ではありませんが、冬季競技のNTC施設の状況とは雲泥の差です。せめて、選手たちがトレーニングしているときに、栄養価に配慮した食事がとれ、また選手の体のケアがしっかりできる施設の設置またはそれを補完する体制・対応が望まれます。</p>	<p>エムウェーブでは、マネジメントスタッフを平成19年度から、医科学スタッフを平成23年度から配置し、選手の練習環境をサポートしています。また、スパイラルでも、マネジメントスタッフを平成18年度から、医科学スタッフを平成23年度から配置しています。今後も各競技団体と協議しながら、体制・対応を検討します。</p>	3	計画案は修正しませんが、今後の取組において検討又は参考とします。

整理 番号	計画(案)の該当箇所		意見・提案等の概要	市・市教育委員会の考え方	スポーツ推進計画案への対応状況	
	ページ	項目			対応 区分	対応方針
14	11	第1章 1 ■ 体育館・ 運動場等 の状況	<p>ただの空き地ではゲートボール場とは言えない。</p> <p>【提案理由等】 ゲートボールコートは常設ではない。冬期間は使用不能だし、コートは整備してからでないといけない。 現在はただの空き地に過ぎないところもあり、西横田のゲートボール場は、横田の住民も知らない。 状況ということであれば、通年使用できるものを使うのではないかと思う。</p>	<p>ゲートボール場については、地元の利用者が管理されることを前提に設置されておりますが、一部のゲートボール場については利用されず使用困難な状態にある場所もあります。</p> <p>ご指摘の西横田ゲートボール場については、利用されておらず、地元管理もなされていないことから使用困難な状態ですので、本計画に記載のゲートボール場からは除くこととします。</p> <p>なお、同様に、地元利用者による管理ができず使用困難な状態のゲートボール場についても本計画に記載のゲートボール場から除くこととします。</p>	1	<p>計画案を修正・追加します。</p> <p>【修正内容】 ●P11 ■ 体育館・運動場等の状況</p> <p>表中のゲートボール場箇所数及び設置場所等について修正するもの。</p> <p>《修正前》 箇所数 : 14 設置場所等: 犀川、七二会、西横田など</p> <p>《修正後》 箇所数 : 10 設置場所等: 犀川、安茂里など</p>
15	11	第1章 1 ■ 体育館・ 運動場等 の状況	<p>茶臼山の多目的屋内運動場は狭く、適正なゲートボールコート規格ではない。</p> <p>【提案理由等】 多目的屋内運動場 茶臼山…ゲートボールについて言えば、適正なコート規格でないので競技にならない。テニスの場合でも狭いので、ラケットが壁に当たってしまい練習・試合にならない。天井も低い。</p>	<p>茶臼山の多目的屋内運動場は、雨天時や冬期間でも練習などで使用できる簡易的な施設としてご利用いただいておりますが、公式競技には対応していません。</p> <p>今後、老朽化等による施設改修が必要になった場合に施設規模等を検討します。</p>	3	<p>計画案は修正しませんが、今後の取組において検討又は参考とします。</p>



整理 番号	計画(案)の該当箇所		意見・提案等の概要	市・市教育委員会の考え方	スポーツ推進計画案への対応状況	
	ページ	項目			対応 区分	対応方針
16	14	第1章 2 表⑥	<p>スポーツ推進委員を活用し、各種スポーツ行事・大会を1年に1回同じ期日に、同じ種目で同時開催してはどうか。</p> <p>【提案理由等】 長野市のスポーツをもっと振興させるためには、各種スポーツ行事・大会「スポーツ推進委員の活用」1年に1回同じ期日に、同じ種目を同時開催する。</p>	<p>本市では毎年10月にNAGANOスポーツフェスティバルを開催し、陸上競技大会、ソフトバレー大会、ドッジボール大会、各種体験会などを実施しています。大会の実施に当たっては、スポーツ推進委員の皆さんにもご協力をいただいています。</p> <p>また、本市は合併により市域が拡大したこともあり、32地区の地域特性が様々であることから、今後も地域の実情にあったスポーツ活動を、スポーツ推進委員さんを中心に実施していただきたいと考えています。</p>	2	計画案に盛り込まれており、現行の記述のとおりとします。
17	17	第1章 2 表⑨	<p>南長野運動公園に屋内ゲートボール場を3コート設置希望。</p> <p>【提案理由等】 南運動公園にゲートボール場が現在屋外コート5コートあります。3コートの屋内ゲートボール場の設置希望。冬季、雨天でも大会・練習が可能になり実力アップ。練習場がないので、大会等の成績が悪い。ジュニアの育成が可能になる。松本市・上越市の施設を参考にされたい。</p>	<p>南長野運動公園への屋内ゲートボール場設置については、費用対効果の観点から、当該計画期間内に整備することは困難と考えています。</p> <p>当面の間は、既設の屋内ゲートボール場をご利用いただきたいと思います。</p>	4	検討の結果、計画案に反映しません。
18	19	第1章 3 ■生涯スポーツの振興関係	<p>高齢でも経験豊富で健康な人をスポーツ推進委員にしてほしい。</p> <p>【提案理由等】 スポーツ推進委員は経験不足の若年層の委員よりも、高齢でも経験豊富で健康な人をスポーツ推進委員に指名することが大切である。現在の体指の年齢を引き上げる。(運動会だけの要員では困る)</p>	<p>スポーツ推進委員については、年齢の制限はなく、各地区の実情に合った適任者を公民館長から推薦いただき委嘱しています。</p> <p>なお、委員の役割は、スポーツの指導・助言の他に、各地区内におけるスポーツ活動の企画・立案等コーディネーターとしての役割もあることから、定期的な研修会などを開催することにより、資質向上を図っていききたいと考えています。</p>	2	計画案に盛り込まれており、現行の記述のとおりとします。

整理 番号	計画(案)の該当箇所		意見・提案等の概要	市・市教育委員会の考え方	スポーツ推進計画案への対応状況	
	ページ	項目			対応 区分	対応方針
19	25 ～ 28	第2章 3 計画推進の 視点	<p>「生涯スポーツの振興」「競技スポーツの振興」「スポーツ活動の環境整備」の3つの施策について賛成である。</p> <p>【提案理由等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもから高齢者まで、12の視点は「遊び」から始まり、スポーツを行うことにより、健康保持が重要であり、スポーツと観光で集客を図り、スポーツで、ジュニア層を育成することで長野市がさらに活性化することに期待したい。</li> <li>篠ノ井イヤーで経験したことは、ジュニアのサッカー大会の今後の期待感、ミドル・シニア層のゲートボール大会の開催に対する期待感は、大であることを肌で感じています。</li> </ul>	<p>ご意見のとおり、スポーツには健康の保持増進はもとより、青少年の健全育成、観光・文化交流などの効果・魅力があります。この効果・魅力を大きく捉え、長野市の特徴をいかしながら地域の活性化を図るとともに、“スポーツ文化の定着”を目指します。</p> <p>また、子どもたちがスポーツに親しむ機会の提供や市が主催・共催するスポーツ大会への必要な支援を実施していきます。</p> <p>3つの施策は、第四次長野市総合計画及び長野市教育振興基本計画の施策と整合を図っているもので、この施策に沿って事業を推進していきます。</p>	2	計画案に盛り込まれており、現行の記述のとおりとします。
20	44	第3章 施策2 取組6 ①	<p>アイスホッケーが除外されているのが残念。</p> <p>【提案理由等】</p> <p>結構な構想です。但し、アイスホッケーが除外されているのは残念なことです。</p>	<p>全国中学校スケート大会の10年継続開催は、総務省所管の地域活性化センターのスポーツ拠点づくり推進事業を活用した大会で、スピードとフィギュアを主管する日本スケート連盟との連携で開催しているものです。</p> <p>アイスホッケーについては、今までにも各種大会に支援しております。</p> <p>本市では、計画推進の「12の視点」にも掲げているように、ウィンタースポーツの拠点を目指していますので、競技団体等関係団体とも連携し、今後も支援していきたいと考えています。</p>	4	検討の結果、計画案に反映しません。

整理 番号	計画(案)の該当箇所		意見・提案等の概要	市・市教育委員会の考え方	スポーツ推進計画案への対応状況	
	ページ	項目			対応 区分	対応方針
21	45	第3章 施策2 取組7	<p>プロスポーツの誘致開催にもっと力点を置くべき。</p> <p>【提案理由等】 プロスポーツの誘致開催についてもっと力点を置くべき。 野球(グランセローズ)、AC パルセイロに比してバスケ(bj リーグ)のチームに冷淡に思える。新潟市を見習うべき。 アイスホッケー試合の誘致も減っている。</p>	<p>青少年が国内外のトップレベルの競技を間近で観戦することは、スポーツへの関心を高め、国際性を養い、豊かな心を育むことのできる絶好の機会であるとともに、競技施設の利用促進にもつながることから、ご指摘のアイスホッケーも含め、今後も国際大会等を計画的に誘致・開催していきたいと考えています。</p> <p>また、bj リーグの信州プレイブウォリアーズについては、平成 23 年秋から参入したところであり、地域との交流や貢献など今後の動向を見極める中で検討したいと考えています。</p>	2	計画案に盛り込まれており、現行の記述のとおりとします。
22	45	第3章 施策2 取組7	<p>アイスホッケーチームを長野市に持ってきてはどうか。</p> <p>【提案理由等】 冬季五輪開催都市としてアイスホッケーチームを持っても良いと思う。</p>	<p>本市では専用のアイスホッケーリンクを確保することが困難であることから、現時点ではアイスホッケーチームの誘致は考えていません。</p>	4	検討の結果、計画案に反映しません。
23	45	第3章 施策2 取組7	<p>オリンピックスタジアムの整備をする必要がある。</p> <p>【提案理由等】 オリスタの整備も改善したい(スコアボードに大映像画面の設置、放送中継室の設置、スタンドイスの個別化、出来れば外野席のイス化も)</p>	<p>オリンピックスタジアムの整備については、市民の利用を主としている地方球場としての規模を考慮すると、現施設が適当であると考えています。</p> <p>今後の整備については、利用者の安全を優先した修繕や改修を行っていききたいと考えています。</p>	3	計画案は修正しませんが、今後の取組において検討又は参考とします。